

# 令和5年度 入学試験問題

## 第1時限

(9時30分～10時15分)

# 国語

### (注 意)

- 1 「始め」の合図があるまで、この表紙以外のところを見てはいけません。
- 2 問題用紙は、8ページで、問題は5問です。
- 3 「始め」の合図があったら、まず解答用紙に受験番号・氏名などを記入し、次に問題用紙のページ数を調べて、異常があれば申し出なさい。
- 4 答えは、必ず解答用紙に記入しなさい。
- 5 印刷がはっきりしなくて読めないときは、だまって手を挙げなさい。問題内容や答案作成上の質問は認めません。
- 6 「やめ」の合図があったら、すぐに筆記用具をおき、解答用紙は裏返しにして、試験官の指示に従いなさい。

都城東高等学校

□ 一 次の問一から問四に答えなさい。

問一 次の五つの単語を国語辞典で配列される順に並べ替えなさい。

洞察 青銅 ブロンズ 茶道 動静

問二 次の(1)～(6)のカタカナ語の意味を選んで、その記号を書きなさい。

- (1) フレーズ
- (2) ヒエラルキー
- (3) キヤパシテイ
- (4) イシュー
- (5) シナジー
- (6) セラピー

【意味】

- ア 階層
- イ 偏屈
- ウ 課題、問題、論争点
- エ 成句、慣用句
- オ 相乗効果
- カ 治療、療法
- キ 容量、定員

問三 二重傍線部1～5の動詞の活用形を次の選択肢からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

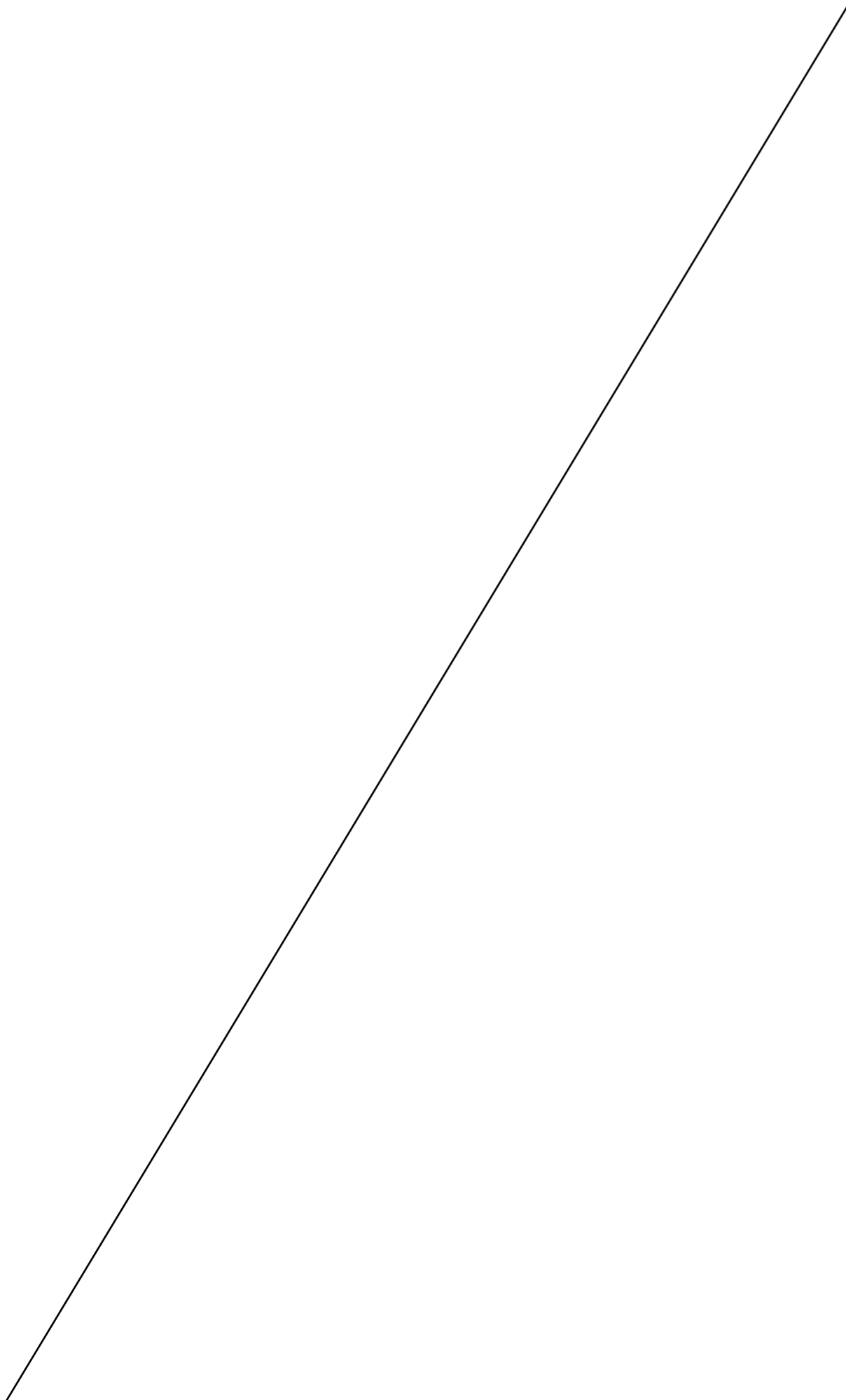
私は「時間を<sup>1</sup>見て<sup>2</sup>動け！<sup>3</sup>急がずに。」と<sup>4</sup>大きな声で<sup>5</sup>言う。

- ア 未然形
- イ 連用形
- ウ 終止形
- エ 連体形
- オ 仮定形
- カ 命令形

問四 次の(1)～(10)の傍線部の片仮名を漢字に直しなさい。

- (1) ヨウサン業を営む。
- (2) 湖上のユウラン船。
- (3) 作品をヒヒヨウする。
- (4) 神社にサンバイする。
- (5) チョメイ人に会う。
- (6) 団体にカメイする。
- (7) ホハバを測る。
- (8) 敵をセイフクする。
- (9) ボウギョに徹する。
- (10) 犯人の一味をイチモウ打尽に捕らえる。

□ 二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。



問一 波線部1・4の外来語の意味として最も適当なものを次の中からそれぞれ一つずつ選び、ひらがなを適切な漢字に直して答えなさい。

- |   |         |        |       |       |
|---|---------|--------|-------|-------|
| 1 | かてい     | けいけん   | かこう   | せいちょう |
| 4 | こうじょうしん | ゆうえつかん | じそんしん | しはいよく |

問二 波線部2・3・5のカタカナを漢字で答えなさい。

問三 【I】・【II】・【III】に入る語として最も適当なものを後からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- |       |   |      |   |     |   |      |   |     |
|-------|---|------|---|-----|---|------|---|-----|
| 【I】   | 1 | たとえば | 2 | また  | 3 | つまり  | 4 | ただし |
| 【II】  | 1 | かつ   | 2 | なお  | 3 | むしろ  | 4 | では  |
| 【III】 | 1 | やはり  | 2 | しかし | 3 | なぜなら | 4 | だから |

問四 傍線部Aとあるが、それはなぜか。その説明として最も適当な記号で答えなさい。

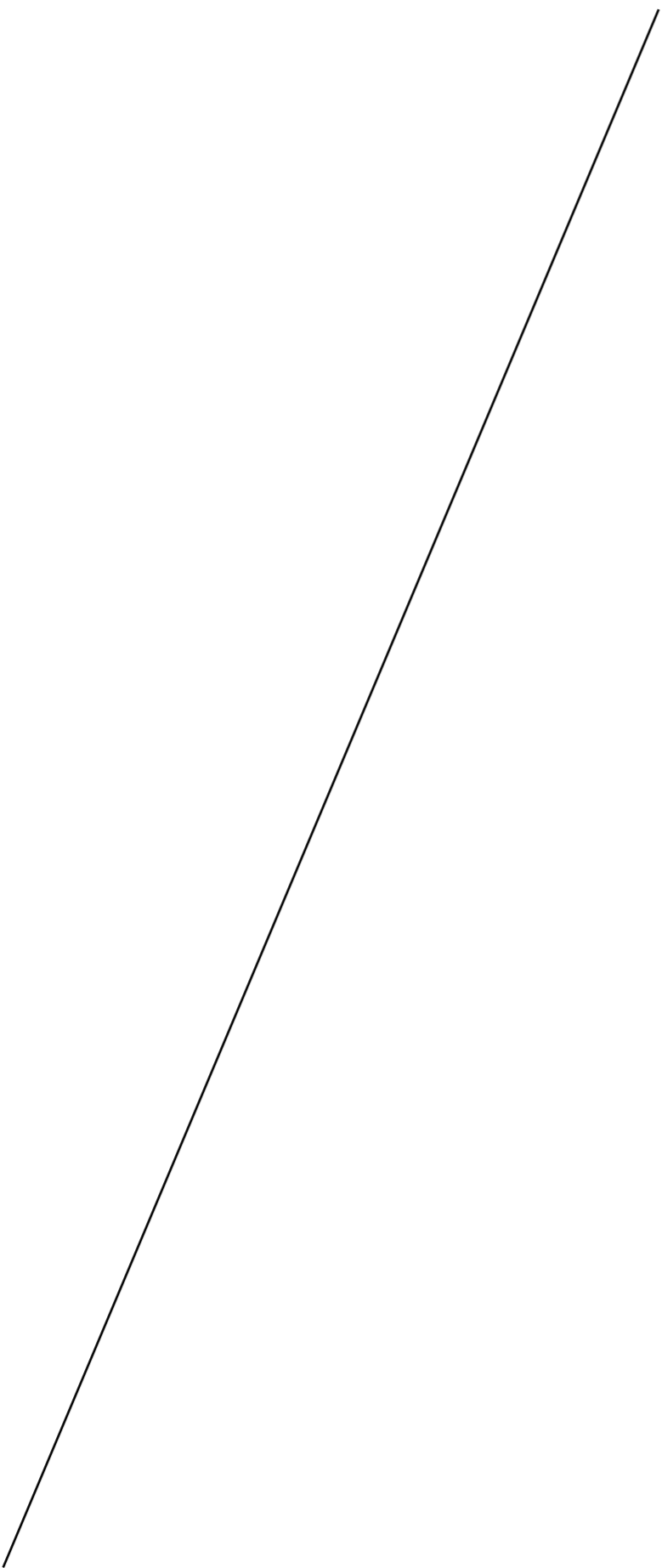
- ア 失敗を恐れて自分のやり方を探そうとすることなく、助言の方が正しいと納得する癖がつき、それが自信になるから。  
イ 自分の力不足を責めたり、自分に適したやり方を自分でつかむ機会を失うことになっただろうから。  
ウ できないと言うことを自覚しないで、助言者を逆恨みしたりあてにすることになったりするから。  
エ やり方を自分で探す事をせず、教えてもらった方法しか身に付けることができない人間になってしまったから。  
オ 助言者の言うことが身に付くまで何度もやり直しをさせられ、多量の文字数で書くと言う努力が無駄になったから。

問五 傍線部Bとあるが、これは筆者が人間をどのようなものと捉えているからか。それを示している部分を十八字以内で書き抜きなさい。

問六 傍線部Cとあるが、言葉を相手の感情に届くようにするためにはどうすればいいか、空欄に指示された字数で書き抜き説明しなさい。

(1、十一文字) 立場から正論を振りかざすと、(2、七文字) 相手を支配し傷つける人間だと警戒されてしまうので、相手が(3、十五文字) という納得感があると思われるような関係性の中で相手に言葉が届けられるようにする。

二 次の小説を読んで、後の問いに答えなさい。



問一 波線部1～5の漢字の適当な読みを、ひらがなで記しなさい。

問二 傍線部A・Cの意味として最も適当なものを、次の選択肢からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

A「目白押し」

- ア 寒さに震えて縮こまっている様子。  
イ 困り果ててぼつんと黙っている様子。  
ウ 小躍りしながら喜んでいる様子。  
エ 人や物が集まって込み合う様子。

- C「いたいけな」  
 ア 幼く小さくていじらしい。  
 イ 悪戯盛りで元気が良い。  
 ウ 思ったことは遠慮なく言う。  
 エ 傷つきやすく繊細である。

問三 傍線部Bと対照的に捉えられているものは何か。傍線部より後の本文中から八字で抜き出しなさい。

問四 空欄部【Ⅰ・Ⅱ】に入る最も適当な語句を、次の選択肢からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- ア なるほど      イ ものうげに      ウ たちまち      エ ほのかに

問五 傍線部Dとあるが、子どもたちのどのような様子を表現したものか。最も適当なものを次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 姉の姿を見つけて、うれしくてたまらず喜びの声をあげた様子。  
 イ 姉の姿を見つけて、驚いて思わず声をあげてしまった様子。  
 ウ 姉の姿を見つけて、大声でただもう意味もなく叫んだ様子。  
 エ 姉の姿を見つけて、わきあがる感情をおさえきれず叫んだ様子。

問六 傍線部Eとあるが、私はどのようなことを了解したのか。次の空欄にあてはまる形に直し、二十文字以上二十五文字以内で記しなさい。

小娘が、汽車の窓から蜜柑を投げて、「 \_\_\_\_\_ 」ということ。

#### 四 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

卅日、日光山の禁に泊る。あるじのいいけるやう、「わが名を仏五左衛門といふ。よろず正直をむねとするゆえに、人かくはもうしはべるまま、一夜の草の枕もうとけて休みたまへ」といふ。

いかなる仏の濁世塵土に示現して、かかる桑門の乞食順礼ごときの人をたすけたまふにやと、あるじのなすことに心をとどめてみるに、ただ無智無分別にして、正直偏固の者なり。

剛毅木訥の仁に近き、たくひ、気稟の清質もつとも尊ぶべし。

(出典：松尾芭蕉「奥のほそ道」)

#### 【口語訳文】

三月三十日、日光山のおもとに宿を借りて泊まる。宿の主人が言うことには、「私の名は仏五左衛門といいます。なんにでも正直が信条ですから、まわりの人から「仏」などと呼ばれるようになりました。そんな次第ですから今夜はゆっくりおろぎください」と言うのだ。

いったいどんな種類の仏がこの濁りけがれた世に御姿を現して、このように僧侶(桑門)の格好をして乞食巡礼の旅をしているようなみすぼらしい者をお助けになるのだろうか、主人のやることに心をとめて観察していた。すると、打算やござかしさは全くなく、ただひたすら正直一途な者なのだ。

論語にある「剛毅木訥は仁に近し」という言葉を体现しているような人物だ。【傍線部Dは訳省略】

問一 波線部1・2を現代仮名遣いに直しなさい。

問二 傍線部Aの主語は誰を指すか。次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 清少納言      イ 松尾芭蕉      ウ 与謝蕪村      エ 鴨長明      オ 兼好法師

問三 傍線部Bを言い換えている語句は何か。口語訳文から抜き出しなさい。

問四 傍線部Cの意味として最も適当なものを、次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア まっすぐで質実な人が仁に近い
- イ 豪快な人はまっすぐな人が多い
- ウ 素朴こそ一番である
- エ 仁義こそ人の持つべき姿
- オ まっすぐな人は人の気持ち理解できない

問五 傍線部Dの口語訳として最も適当なものを、次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 仲間意識が強く、人情味ある人物である。
- イ 胸を張り、堂々とした生き様を培うことこそが人として重要なことであり、尊敬されるべきである。
- ウ 清潔感に溢れ、気品ある者がいつの時代にも求められる。
- エ 生まれつきもっている、清らかな性質なんだろう、こういう者こそ尊ばれなければならない。
- オ 宿の主人に感謝の気持ちを持ち、それを伝える手段がわからない。

問六 この作品に出てくる「仁」の意味について最も適当なものを、次の選択肢から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 親しみや慈しみの心。それを兼ね備えた者。
- イ 知能が高く、言語を保有した生物。二足歩行。
- ウ 人知を超えて優れた尊い存在。特に仏など。
- エ 軍隊を並べて戦いに備える部隊。その配置。

問七 次の陰暦は何月を指すか。選択肢の中からそれぞれ一つ選び、記号で答えなさい。

- |          |      |      |       |       |
|----------|------|------|-------|-------|
| (1) 「弥生」 | ア 二月 | イ 三月 | ウ 九月  | エ 十月  |
| (2) 「師走」 | ア 一月 | イ 十月 | ウ 十一月 | エ 十二月 |
| (3) 「皐月」 | ア 五月 | イ 七月 | ウ 八月  | エ 十二月 |

問八 次の歴史的仮名遣いで書かれた語句を、現代仮名遣いに書き変えなさい。

- (1) ひたひ
- (2) てふてふ
- (3) こゑ
- (4) かうべ
- (5) かむなづき

**五** あなたを干支に例えると、どの動物に近いと思うか、後の条件に従って解説しなさい。

条件

- (1) 二段落構成にして、一段落目にはあなたが思う干支を明示し、二段落目にはそう思うのはどのような経験や実感がもたらしたのか具体的に書くこと。
- (2) 十一行以上、十三行以内で書くこと。(句読点を含む。)
- (3) 題名と氏名は書かないこと。
- (4) 正しい原稿用紙の使い方を行うこと。
- (5) 小数点を伴う数字は算用数字で書き入れ、それ以外は漢数字で書くこと。
- (6) 文体は敬体(です・ます)ではなく、常体(だ・である)で書くこと。